

足部障害に対するマニュアルセラピー

～疼痛と可動域制限に対する評価・治療～

- ・ 疼痛や可動域制限を改善するのに、世界中のセラピストはマニュアルセラピーを学んでいます。マニュアルセラピーは決して特別なテクニックではなく、諸外国ではスタンダードに活用されています。
- ・ そこで今回は、足部障害に対するマニュアルセラピーを企画し、疼痛や可動域制限の原因をどのように評価していくのか？どの治療手技を選択し、どのくらいの強度で行なうのか？など実技を含め学習して頂き、臨床でマニュアルセラピーが実践出来る事を目標にしております。
- ・ マニュアルセラピーを学ぶのが初めての方でも、少人数制ですので丁寧に解り易くご説明致します。また、ご経験のある方は復習にもなると思いますので、是非ご参加下さい。

<内 容>

- ① クリニカルリーズニングについて
- ② 主観的評価、客観的評価について
- ③ 足部の機能解剖について
- ④ 足部の触診（骨、筋、靭帯、神経）
- ⑤ 足部に対する治療手技
 - ・ 軟部組織モビライゼーション
 - ・ 関節モビライゼーション
- ⑥ まとめ（症例を通して）

* 問診などからの仮説の導き方、原因部位の特定方法、そして治療手技まで実技を含めた内容になっております。

<日 時>

H29年6月3日（土）

14時（受付13時30分）～18時

場所：身延山病院 リハビリテーション室

費用：3,000円（当日徴収）

参加人数：12名（先着順）

講師：関口 賢人（理学療法士、健康科学大学）

望月 一史（理学療法士、身延山病院）

お申し込み方法

件名に『徒手療法勉強会』と記入し、①氏名(ふりがな)②所属と職種③メールアドレスを記載し下記アドレスにメールをお願い致します。

申し込み確認後、返信メールを送信致します。

申し込み後、1週間たっても返信がないような場合は再度ご連絡ください。

申し込み締め切りは**5月25日**となります（ただし**先着順**で締め切ります）。

ご不明な点・ご質問等ありましたら、望月までご連絡ください。

お問い合わせ

身延山病院 リハビリテーション室 望月

TEL：0556-62-1061 アドレス：ms.rihabiri@gmail.com

*今年度の予定

- ・膝関節障害に対するマニュアルセラピー
- ・股関節障害に対するマニュアルセラピー
- ・腰部障害に対するマニュアルセラピー